

ハウス食品グループイノベーション2号ファンド、 株式会社タスカジへの出資に関するお知らせ

ハウス食品グループ本社株式会社（本社：大阪府東大阪市、代表取締役社長：浦上 博史、以下「ハウス食品グループ」）は、SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾 吉孝）の100%子会社であるSBIインベストメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員会長兼社長：北尾 吉孝）と2023年1月に共同で設立したコーポレートベンチャーキャピタル（CVC）ファンド「ハウス食品グループイノベーション2号ファンド」を通じて、株式会社タスカジ（本社：東京都港区、代表取締役 和田 幸子、以下「タスカジ」）へ出資を行うと共に、業務提携について合意致しました。

【「タスカジ」について】

企業概要

名称	株式会社タスカジ
所在地	東京都港区芝 2-26-1 iSmart ビル 301
代表取締役	和田 幸子
設立年月日	2013年11月
事業内容	家事代行マッチングプラットフォーム「タスカジ」の開発・運営 法人向けコンサルティング事業「タスカジ研究所」の運営
URL	https://corp.taskaji.jp/

ハウス食品グループは、2024年度より開始した第八次中期計画において、“「食で健康」クオリティ企業への変革＜第二章＞グローバルなバリューチェーン構築で成長をめざす”をテーマに掲げ、持続的な成長をめざしております。中期計画の中では「共創による新価値創出」を進めており、社内外パートナーとのビジネスモデル構築に取り組んでいます。当該ファンドからの出資6号案件となる本件は、共働き子育て家庭への顧客接点拡大や生活実態に基づくお客様の食事課題の解決を目指し、ハウス食品グループにおける挑戦の幅を広げて参ります。

タスカジは“世界の家事を、ゼロにする。”というミッションを掲げ、多彩な家事スキルを活かして働くハウスキーパー（タスカジさん）と、家事をお願いしたい人とをつなぐシェアリングエコノミーの家事代行マッチングサービスを運営するベンチャー企業です。タスカジは、共働き世帯を中心に掃除から料理、作り置き、整理収納まで、幅広い家事代行サービスを提供しています。また2020年には、膨大な家事代行の知見とライフログデータを活かした法人向けコンサルティング事業「タスカジ研究所」も立ち上げ、家の中から世界に幸せなイノベーションを起こすことに取り組んできました。今回の第三者割当増資により事業体制を強化し事業成長を加速していきます。

今回の業務提携により、タスカジが持つ“ライフログデータ・家事スペシャリストのノウハウ”と、ハウス食品グループが培ってきた“製品開発力やマーケティング知見”を組み合わせることでシナジーを創出し、共働き子育て家庭の手助けとなる製品の共同開発など、新たな価値を生み出してまいります。

【「ハウス食品グループイノベーション2号ファンド」について】

「ハウス食品グループイノベーション2号ファンド」では国内外の優れたベンチャー企業を投資対象としており、ハウス食品グループとベンチャー企業が保有する技術・ビジネスモデル等を組み合わせることで、「食で健康」領域において新たな価値基盤を創出し、人と笑顔をつなぐ、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

以上